

令和6年4月にスタートしたタ張市の小中一貫教育は2年目となりました。

今年は、昨年度のうちに、準備を進めてきたことを、新しい教職員も含めて確認をすることから始めました。

昨年は、ゆうばり小の児童がタ張中の総合的な学習の時間を見学したり、全校集会に参加したりするなど連携の取組を数多く実施しました。こうした連携は、小中の一貫した教育課程にもとづき実施しているものです。教育課程とは、育成を目指す資質・能力を育むための計画そのものです。

たとえば、小中では、他者と協働する力を社会の中で生き抜くための資質・能力ととらえています。この力は、多様な考え方をもつ自分以外の人と関わるなかで育まれます。したがって、教育課程の工夫としては、異学年で交流する場面を設定し、豊かなコミュニケーションを生み出していくことが効果的です。具体的には、昨年実施したタ中の総合的な学習の時間や、絆づくり集会への小学生の参加があげられます。

この例のように、「何かを一緒にやる」には、目的があります。一緒にやればいいというものではなく、目指す資質・能力は何か、その力を9年間で育むためにはどのような教育活動を行えば効果的なのか。一貫教育で大切なのは教育課程と毎日の授業です。

## 令和7年度の連携の取組～育成を目指す資質・能力を踏まえた小中の接続

今年度は以下のような連携の取組を計画しています。小中の「異学年による交流」は、「リーダーシップ育成」「自己有用感の向上」「相手を尊重する態度の育成」の面で効果が期待できます。

保護者・地域の皆様にも学校にお越しいただき、教育活動の様子をご覧くださいますと幸いです。

### 【令和7年度 連携の取組】

5月20日(火) 児童会(ゆう小)・生徒会(タ中)合同会議

6月16日(月) 小中合同研修①

講師～山田貞二氏(岐阜聖徳学園大学教授)

9月12日(金) 小6中学校登校

11月11日(火) 中1「総合的な学習の時間」発表会 小5参加

11月5日(金) 中2「総合的な学習の時間」発表会 小6参加

12月10日(水) 中学校公開授業研究会兼小中合同研修②

12月19日(金) 絆づくり生徒集会(小5,6年、中学生合同)

1月26日(月) 小6中学校登校 入学説明会



昨年のタ張中「総合的な学習の時間」を小学生が参観しました。  
小学生にとっては、中学生が発表している姿や内容が自然と目標となります。

※上記連携の取組を円滑に行うため、教職員同士がきめ細かく打合せを行います。

そのための部会会議を年4回開催することとしています。

①4月18日(金)②7月22日(火)③11月7日(金)④2月17日(火)

## 小中合同研修～令和7年度は年9回 りすたに集まり研修しています

今の子どもたちに求められているのは、自ら探究する力です。そのため、教師が教えるだけでなく、子どもたちに考えさせ、疑問を生み出す場面が必要です。教師が一方向的に話す授業から、教師が子どもたちの言葉をひろい、つなげ、広げていく指導技術が大切です。このような力をファシリテーションスキルといいます。このスキルの向上に向け、山田貞二氏（岐阜聖徳学園大学教授）を講師に招き、研修しました。



ファシリテーションを授業に。  
「なるほど!」「それはなぜ?」「具体的には?」のようなあいづちや問い返しや  
「同じ考えの人は?」「似たような話ある?今の意見どう?」といった他へ広げる言葉を、今日だけでなく子ども同士でも対話できると学びがより深まります。

講師に実際に授業をしていただいたり、中学校では担任が講師の授業を再現したりして、子どもたち同士の対話を深める指導技術を学びました。また、児童生徒の下校後には、小中の教職員が合同研修を行い、ファシリテーションスキルについての研修を深めました。

## 先進事例から学ぶ～倶知安小学校への訪問

7月16日に小中の教職員及び教育委員会の職員で、倶知安小学校を視察しました。倶知安町では5校の小学校から同じ中学校に進学しているため、各小学校が統一した指導に取り組んでいます。そのため、学校間ギャップが少なく、安心して中学校生活を始めることができているようです。こうした考え方は、夕張市においても有効です。また、9年間を見通した情報活用能力の育成にも取り組んでおり、授業でのICT活用が日常となっていることがうかがえました。視察によって多くの知見が得られました。



Figjamで意見共有する小5。  
学年ごとにローマ字入力できる文字数の目標をたてています。そのため、各授業では円滑にICTの活用ができます。  
3年生からローマ字入力をはじめ、6年生では1分間で50文字を入力します。

**倶知安町5つ星 HAND IN HAND**

- ★準備 学習の用意をします。
- ★授業前 チャイムの前にすわります。
- ★授業の挨拶 あいさつのあと礼をします。
- ★進め方(姿勢) 背すじをのばします。
- ★話の聞き方 あいての目を見て聞きます。

小学校で指導したことは、中学校入学後に確認するだけで済みます。ゆう小・夕中も昨年「学びの作法」をつくり、学習規律をそろえました。

## ゆう小・夕中は働き方改革にも取り組んでいます

日課をそろえたと同時に、両校職員の勤務時間も同じにしました。職員の勤務時間は下記のとおりです。給食指導を行っているため、学校では休憩時間を放課後に設定しています。両校では、時間外勤務の削減に取り組んでいます。保護者・地域の皆様におかれましては、職員の勤務についてご理解いただきますようお願いいたします。

【職員の勤務時間】

課業日 8:05～16:35 (休憩時間 15:40～16:25)

長期休業期間 8:05～16:35 (休憩時間 11:50～12:35)

※学校へのご連絡は上記勤務時間内をお願いいたします。